

事業番号	70
------	----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	村田光雄奨学金支給事業			担当課	子育て支援課	
事業期間	開始年度	平成22年度	～	終了予定年度	担当係	子育て支援係
総合計画	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち				
	目標	⑤ 母と子を大切に作る（児童福祉）				
	成果指標			中間目標 (H27)		最終目標 (H32)
予算区分	一般会計	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	2 目 母子福祉費		
	細事業	113 村田光雄奨学金支給事業費				
位置づけ	関連計画					
	根拠法令	村田光雄奨学基金条例				
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 ・ <input type="checkbox"/> 国 ・ <input type="checkbox"/> 県 ・ <input type="checkbox"/> その他					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（					
対象(誰のため)	<input type="checkbox"/> 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他					
事業の目的 (何のため)	母子家庭等の経済的軽減や福祉の向上を図る。					
内容(概要)	故村田光雄氏の寄付により、高等学校などに在学している母子家庭の児童の母親に対する奨学事業を実施するため、村田光雄奨学金基金を設置。 * 児童扶養手当の全額支給要件を満たしている者 * 月額 児童1人につき 5,000円 * 9月・3月に当月分までを支給。					
これまでの改善・見直しの状況	故村田光雄さんの遺言状により「母子家庭の高校への奨学資金」として市に寄附していただいた寄附金を基として、平成21年度に村田光雄奨学基金を設置した。 支給事業は平成22年度より開始					

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	1,860	2,040	3,600	(内訳)
	決算	1,753	1,780		扶助費 1,780
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,753	1,780	3,600	
	一般財源				
職員人件費	563	1,043	937	人工	0.1 人

### 3. 事業の評価

#### 事業の実施状況

内容		単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率	
活動指標	広報等による周知活動	回	目標	4	4	4	100%
		実績	4	4			
		目標					
		実績					
		目標					
実績							
実績・改善	平成23度活動内容	村田光雄奨学金の支給 村田光雄奨学金対象者の把握					
	課題・問題点となった事項	村田光雄奨学金対象者の把握の仕方					
	どう対処したか	児童扶養手当担当者と連携を図り、児童扶養手当現況届や新規申請時等を活用し広報をした。 新高校1年生に個別に通知をした。					
	改善点					効果額 H24-H23 (千円)	
自己評価	事業目的の達成状況	概ね目的を達成している。					
	※必要性事業を廃止・休止したときの影響	故村田光雄氏の寄付により、奨学事業を実施しているため、廃止はできない。					
	判定	<b>A 継続</b>	現行の内容で実施	事業主体	市		
	判定理由	高等学校などに在学している母子家庭の経済的軽減や福祉の向上を図るため必要である。					
今後の方向性	児童扶養手当担当者と連携を図り、対象者の把握をしていく。						